



Peaceful Partners Community 通信

Peace

since 2009

9

2017年10月発行
http://www.h-sunrise.com/ppc/

発行元 Peaceful Partners Community (芳洋会後援会) 住所 東京都西多摩郡日の出町平井3076 ひのでホーム内 PPC事務局 電話 042-597-2021(代) FAX 042-597-1973 e-mail info@h-sunrise.com



■ The芳洋会祭り(芳洋会サマーフェスティバル)

CONTENTS

- 2 近日OPEN!「西多摩特養ガイド」
ベトナムから介護福祉士候補生来日!
- 3 日の出町が100人の村だったら
- 4 日の出町ハートワークフェア2017
in イオンモール日の出
今年も! ひので産業まつり de
つながれ・ひろがれ・ちいきの輪 in TOKYO
- 5 大好評! こどもランチを開催!
小学生との交流

- 6-7 ご支援ありがとうございます
ひのでホーム
サンライズ大泉
ひので理想郷の園
サンライズ平井っ原
サンライズ鉄心坊
サンライズ小川
- 8 平成28年度 活動報告
平成28年度 会計報告
平成29年度 予算
パートナー継続のお願い

平成28年度 活動報告

- 5月 ● 総代会
● 家族交流会の支援(ひのでホーム)
- 6月 ● 広報誌の発送
- 8月 ● 『サマーフェスティバル』への支援
● 『日の出町花火大会』への支援
● ロックフェスへの支援
- 9月 ● 『敬老のお祝い会』への支援
● ご利用者一泊旅行への支援(鉄心坊)
- 10月 ● 『慰霊祭』への支援
- 11月 ● 『日の出町産業まつり』への参加
- フィリピンの少女へ誕生カード発送
- 『自己満足コンテスト』への支援
- 『赤い羽根共同募金』への寄付
- フィリピンの少女へバースデーカード発送
- 12月 ● フィリピンの少女へクリスマス・ニューイヤーカード発送
● 大久野を明るくする会への補助
● 会員へ向けTHANK YOUちらし発送
- 1月 ● お正月しつらえへの支援
- 2月 ● 理事会の開催
● 園児交流会(おゆうぎ会)への支援
- 3月 ● 家族交流会の支援(大泉)

毎月の支援内容

- 誕生会への支援
バースデーカード・お祝いのお花など
- 生活の潤い部分への支援(必要時)
絵画・装飾品・活動費など
- ボランティアさんへの支援(必要時)
- フィリピンの少女への学資支援
- グリーフケアへの補助
(ひのでホーム・サンライズ大泉)

※総代会…年一回開催
※理事会…年二回開催
(必要時開催)



平成28年度 会計報告

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで) (単位:円)

項目	計画	実績	項目	計画	実績
収入の部			支出の部		
年会費			芳洋会事業支援	790,000	678,832
ファミリーパートナー	1,062,000	1,108,800	ひのでホーム	200,000	152,181
フレンドパートナー	461,000	487,000	サンライズ大泉	165,000	128,466
コミュニティーパートナー	250,000	210,000	ひので理想郷の園	18,000	9,267
雑収入	163	64	サンライズ平井っ原	42,000	20,520
収入計①	1,773,163	1,805,864	サンライズ鉄心坊	45,000	40,390
			サンライズむつみ橋・サンライズ小川	105,000	93,092
			社会への貢献	40,000	15,000
			日の出グループ	100,000	0
			練馬グループ	48,000	48,000
			東日本大震災 義援金	220,000	256,346
			Dちゃん(チャイルドファンド)		
			事務費	1,773,000	1,442,094
			支出計②		
今年度収支差額③=(①-②)	163	363,770			
前年度繰越金④	280,425	280,425			
次年度繰越金③+④	280,588	644,195			

平成29年度 予算

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで) (単位:円)

項目	金額	根拠	項目	金額	根拠
収入の部			支出の部		
会費			芳洋会事業支援	720,000	
ファミリーパートナー	1,047,600	265名 291口 *3,600円	ひのでホーム	200,000	
フレンドパートナー	439,000	207名 439口 *1,000円	サンライズ大泉	140,000	事業計画による
コミュニティーパートナー	230,000	38団体 46口 *5,000円	ひので理想郷の園	12,000	
雑収入	64	28年度の実績と同額とした	サンライズ平井っ原	42,000	
収入計①	1,716,664		サンライズ鉄心坊	15,000	
			サンライズむつみ橋・小川	182,500	
			社会への貢献	50,500	事業計画による
			日の出グループ	50,000	
			練馬グループ	48,000	
			その他	260,000	事業計画による
			Dちゃん(チャイルドファンド)		
			事務費	1,720,000	
今年度収支差額③=(①-②)		-3,336	支出計②		
前年度繰越金④		644,195			
次年度繰越金③+④		640,859			

パートナーご継続のお願い

会員の有効期間は入会された日からその年の年度末までとなっております。広報紙と一緒にパートナー継続のご案内をさせていただいております。みなさまからの変わらぬあたたかい支援をよろしくお願い申し上げます。

お振込先 金融機関 ■ 郵便局 普通口座
口座番号 ■ 00100-5-595090
口座名義 ■ ピースフル・パートナーズ・コミュニティ

各種お問い合わせは… ひのでホーム内PPC事務局

窓口対応時間 ■ 平日9:00~18:00 所在 ■ 〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町平井3076
TEL ■ 042-597-2021(代) FAX ■ 042-597-1973
e-mail ■ info@h-sunrise.com HP ■ http://www.h-sunrise.com/ppc/

芳洋会後援会

Peaceful Partners Community
ピースフル・パートナーズ・コミュニティ (PPC)
会長: 和田 宏
会計: 神田 隆・内藤和男
監事: 酒井道昭・小川浩一
理事: 古谷精吾・岡橋生幸・吉村弘幸
村上裕一・山崎幸雄
総代人: 明石真弓・濱名誉志夫・嶋田和夫
木村時雄・尾崎有功・高橋博伸
牧野幹司・三宅 真・坂下雅世



デイルーム前の畑で毎年野菜や花を育てています。ご利用者同士で「次は何を育てようか」と話し合い、職員と種や苗などを買いに出かけます。今回は、大根、小松菜、キュウリ、トマト、スイカを購入し種まきしました。皆さん慣れた手つきで耕したり、収穫したり、「土はいいな」「ほらこんなに大きくなったわよ」など皆さん楽しそうです。育った野菜は、料理クラブに使ったり、芋煮会や焼き芋大会など楽しんでいきます。

「ユートピア菜園」

ひので理想郷の園



近日 OPEN!
「西多摩特養ガイド」
<http://www.nishitama.jp/>
 各方面から注目集まる!!
 「探せる」「選べる」「決まる」
 特別養護老人ホーム探しの決定版

現在、特養入所希望の待機者数が全国で36万人以上とも言われています。しかし実際は地域によって差があるのが実情です。東京都では、区部は人口も多いことから待機者数も多く、西多摩地域は施設も多く人口も区部に比べ少ないため、比較的入所待機期間が短い傾向にあります。また生活インフラも整っており、緑も多く生活しやすい環境にあると言えます。そんな西多摩地域にある特養をもっと皆さんに知っていただきたいと思い、西多摩特養ガイドを立ち上げました。

西多摩には特養が沢山あります

7
 サンライズ平井つ原は、イオンモールの立地を活かしながら今後も回を重ねて皆様の憩いの場、馴染みの場になつてもうえたらと考えています。

厚生労働省が認知症の人の介護者への支援策として認知症の人や家族が、地域の人や専門家と相互に情報を共有しお互いを理解し合う場として設置を推進しているものです。地域の皆様が介護について気軽に情報交換や共感を持つる場になればという思いもあり在宅グループの広報紙「AN-YO(あにょ)元氣じゃなかあ」から名前をもらい「AN-YOカフェ」をサンライズ平井つ原で開催しました。

サンライズ平井つ原

「認知症カフェ」って「存知ですか?」



2
 が他の地域の方々には意外にその実情は知られていません。西多摩の特養は歴史のある施設が多く、また他の地域よりお待たせすることが少なく、スムーズに入所できます。そこで、8市町村(あきる野市、青梅市、羽村市、福生市、瑞穂町、日の出町、松原村)にある54施設が共同の紹介ホームページを開設しました。そのホームページ名は「西多摩特養ガイド」、一度覗いてみてください。

<http://www.nishitama.jp/>
 (10月下旬公開予定)

「西多摩特養ガイド」を活用すればそれぞれの特養の特徴や入るまでの期間が分かります。気になる施設にはその場で何か所か一括申込みや資料請求ができます。もちろんスマートフォンでも対応できます。絞り込み検索ラクラクで、申込み用紙をダウンロードして郵送での申込みもOKです。施設入所が必要になった時、お知り合いの皆様にもどうぞお勧め下さる様お願い致します。また西多摩の心癒される良さも感じて頂けるものと思います。



サンライズ鉄心坊ではお誕生日の色紙や毎年恒例となった一泊旅行へご支援をいただいています。特にお誕生日の色紙は皆さん毎年楽しみにしてくださっていて、きれいに額に入れて飾っているご利用者もいらつやいます。「これが毎年増えていけるよう元気でいたい!」「色紙を並べると年々若くなっているから家族としても楽しみ!」など嬉しいお言葉をいただいています。これからも皆さんと年を重ねる喜びを一緒に味わっていききたいと思えます。

サンライズ鉄心坊

ハッピーコレクション



ベトナムから介護福祉士候補生来日!
 リーさん、タムさん、ようこそ! 今年の8月に、ベトナムからサンライズ大泉に「ブイ・ティ・ハイ・リーさん」と「グエン・ティ・タムさん」が仲間として加わります。2人とも24歳です。日本とベトナムの経済連携協定(EPA)という制度を利用して5月に来日しました。ベトナムで看護大学を卒業し、日本語教育を1年間受けた優秀な人材です。日本語能力検定試験(JLPT)のN2、N3という高いハードルをそれぞれクリアしており、日本人たちの努力を容易に想像できます。彼らは「候補生」として日本語と日本の文化・風習を学習しつつ、3年間の介護実務経験を経たのち「介護福祉士」の国家試験取得を目標としています。

リーさんはベトナムの中部ニャチヤンの出身です。かつては古代王国の遺跡があり、現在ではビーチリゾートとして開発が進んでいます。看護大学を卒業後にEPAに応募しました。

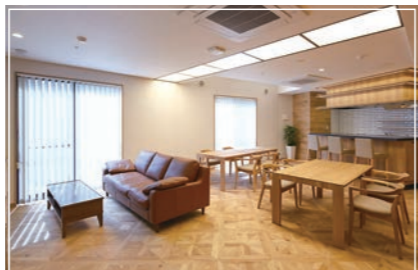
タムさんはベトナムの首都ハノ

8
 今後地域の方々が気軽に足を運んで頂ける事業所を目指していきます。

サンライズ小川では、1階のラウンジを地域交流スペースとして皆様にご利用していただくことができます。もちろん会場費は無料です。地元民生委員や自治会の会合の場としてご利用頂いております。また、町のカフェとしてふらっと寄って下さい。軽井沢&鎌倉で有名なミカド珈琲を召し上がりながら一休みなんてご利用もいいですね。近所の方々にもご利用いただき評判も上々です。(こちらは1杯200円より)。

サンライズ小川

地域交流スペースの活用



イの出身です。経済的發展が進む一方で、フランス統治時代の大型堂などが立ち並ぶ大都市です。タムさんは、看護大学を卒業した後、神経科のクリニックでの臨床経験があります。

5月25日(木)海浜幕張の宿泊研修施設で行われた「開講式」に会場施設長と山洞グループリーダーの3人で参加しました。現在彼女たちのアパートを準備し、学習プログラムを作るなど受け入れ体制を整えています。

さて、このEPAは日本とインドネシア、フィリピン、ベトナム間での経済活動の連携強化が目的であり、看護・介護分野での労働力不足への対応ではないことがポイントです。サンライズ大泉では「仕事や勉強に対する真摯な姿勢から学び、職員が元気になる」と『多様な文化や価値観を知ること視野を広げ、国際化する社会の中で貢献できる組織を作ろう』とその目的を明確にしました。遠く祖国を離れチャレンジする彼女たちから我々も学び、共に成長していきたいと思えます。



ご支援ありがとうございます

ひのでホーム



平成28年度も、ご入居者の生活の潤いと職員のモチベーションアップにつながる支援をいただきました。ご入居者の誕生会では、ご本人やご家族のご希望をかたちに出来る様お祝いをする事が出来るのでは。

しおおいに盛り上がり楽しいひと時となりました。そのほか、職員モチベーションアップにもなるようにBBQや晩餐会も楽しむことができ、職員のやる気にもつながっているのでは。

また、日の出町の産業祭に「丘の上のパン屋さん」で今年も出店しました。毎年好評のパン屋さん。楽しみにして下さる地元の方々と交流をはかる事が出来ました。今後ともみなさまの変わらぬご支援のほど、よろしくお願ひいたします。



サンライズ大泉

28年度におきましても、皆様から頂きましたご支援により、ご入居者とご家族の生活に彩りを添えることができました。誕生会では、事前にスタッフでご本人に欲しいもの、食べたいものをそれとなく伺い、誕生会当日にサプライズプレゼントをさせていただきました。敬老のお祝いでは、毎年迫力の



「サンライズ大泉家族会・ファミリーパートナー交流会」では、28年度の事業報告と29年度の事業計画の説明、看取りを経験されたご家族からのお話といった内容に加え、後半は懇親会を行いました。ご家族同士、ご家族とスタッフの懇親は年々深まり、ご入居者のことから世間話まで、話は尽きませんでした。

ある演奏を聴かせる大泉西中学校吹奏楽部の皆さんや、昔懐かしちんどん屋さん「チンドン芸能社」による賑やかし。スタッフも衣装を借り、一日弟子入りをして大いに会を盛り上げました。3月に開催した



今年の11月1日には、オープンから5周年ということもあり、ご入居者やご家族、地域の方々、関係者の皆様、法人内職員へ感謝を伝えるイベントをたくさん計画しております。それぞれのイベントをより盛り上げられるよう、今後ともご支援の程、よろしくお願ひいたします。

日の出町が100人の村だったら

日の出町がもし100人の村だったら、福祉を必要とする人は10人で、福祉の仕事をしている人は2人です。

9月7日、すぐ近くにある平井中学校に向き福祉の授業をしました。今回は初めての試みですが、きっかけは深刻な介護人材不足です。とても楽しくて仕事のやりがいもたくさんある福祉の仕事。にもかかわらずなりたいと思う人が



少ないのは私たち福祉従事者が魅力を伝えきれていないのでは!? 仕事の楽しさを伝えて10年後に一緒に働きたい! と思い、先生に企画を提案しました。先生快諾! 平井中学校の1年生は9月に福祉施設の体験学習があります。ぜひその前に生徒たちに話をしてほしいということに! 日の出町の状況や認知症のこと、ご利用者の日常の様子などをまとめ、楽しく毎日を送っていたために職員も楽しく笑顔で仕事をしますよ、というメッセージを50分の授業に詰め込みました。授業後のアンケートでは、福祉の仕事に就いてみたい・いいなと思ったと回答してくれた生徒が58%、ボランティアをやってみたくないと回答してくれた生徒が81%でした!

話を聞いてみて、日の出町の人口を100人として

考えるなど、わかりやすい表現がよかったです。そして今は福祉の仕事をやっている人が少ないことがわかりました。しかしその内容はいろいろなことばかりではなく、施設で働いている講師の方も仕事が楽しいみたいで、すごいと思いました。これからはもっと働く人が増えてもっと住みやすい町になってくれたらよいと思います。

歳をとると認知症の方が多くなってくるので、私も認知症の方の気持ちになって少しでも力になれるようにしたいです。認知症の方もとてもたいへんだと思うので、優しく声をかけてあげたいです。私のひいおばあちゃんは、ちょっと前に亡くなってしまうととてもさびしかったけど、福祉体験でいっぱいおじいさんやおばあさんとお話ししたり、遊んだりしたいと思いました。

9月13日・14日、平井中の生徒4人が体験学習にきました。昨年まではお年寄りにどう接していいかわからず、会話も進まずに困惑していました。今年は体験時間が過ぎてても話をしたり終始笑顔が絶えずにとても楽しそうにして有意義



な体験になったようです。

高齢者の介護は、大変なことが多いのかと思っただけで、楽しそうな感じの仕事もたくさんあって、すごくいいなと思った。色々な行事もあって、私もぜひやってみたくて思った。

日の出町がもし100人の村だったら、子どもは15人です。10年後の100人の村は、福祉の仕事をしている人が何人になっているか、とても楽しみです。

昨年10月に続き、6月に第二回「こどもランチ」をひのでホームにて開催しました。この日はやはり子供たちが主役です。パパやママ、お父さんお母さんと一緒に来る小さなお子さんやお友達同士で参加するお兄ちゃんやお姉ちゃん、総勢87名の皆様にご参加頂きました！

こどもランチと言うからにはみんなと一緒にランチをします。でもその前に、「ひのでダンスするーみんなぐ」の皆さんによるパフォーマンス。その後は、みんなで一緒に楽しく歌って身体を動かして準備完了！お待ちかねのランチはビュッフェ。パスタやカレー、唐揚げ、ポテト、そしてひのでホーム自慢の焼きたてパンで好きなものを好きなだけ、あつという間に間食です。そしてデ



ザートにはチョコファウンテン。バナナやマシュマロにたっぶりのチョコを付けて、たっぶりの笑顔です。

おなががいっぱいになった後はカラオケ大会！初めは恥ずかしがっていた子どもたちも次第に打ち切りあ、最後は参加者全員で映画「アナと雪の女王」の「Let it go」のままで」を大熱唱！

第三回の開催は10月22日。この日もこども達の歓声と笑顔の絶えない楽しい一日となりそうです。



小学生との交流

サンライズ大泉では地域交流委員会が中心となり、練馬区立大泉西小学校との交流を深めてまいりましたが、昨年度からは学童クラブとの交流も始まりました。PPCからは、生徒の皆さんへのプレゼントの購入や、応援団まつりでの体験活動の費用をご支援いただきました。

学童クラブとのハロウィン交流会では、自作の衣装を着た可愛いお化けたちがたくさん来所し、お菓子をプレゼントしました。

3年生、6年生との交流では、職員とご入居者で学校に出向き、高齢者や施設についての出張授業を行いました。3年生はサンライズ大泉で歌やリコーダーの演奏のプレゼント、ご入居者からは筆記用具のプレゼントを交換しました。6年生からは、卒業式のリハーサルに招待され、卒業のお祝いをする事ができました。

今年で3回目となる学校応援団まつりでも、介護体験ブースを出店し、多くの子供たちに介護にふれてもらうことができました。

このような継続した交流により、「サンライズ大泉のスタッフになりたい」と言ってくれる生徒たちが確実に増えております。今年度も校長先生や先生方と話し合いながら、より活発に活動してまいります。今後も皆様からのご支援を頂きながら、未来の芳洋会の仲間を増やし、ご入居者の皆様の生活をより豊かにしてまいります。



町ハートワークフェア2017を開催しました。自分たちの仕事を、自分たちの力で「次世代の子どもたち」に伝える初めての試みです。宝光保育園、山の子の家をはじめ高齢・障がい・児童・医療など、日の出町の23事業所が一致団結しました。店者数4万人弱の当日、会場のメインコートとホールも大盛況でした。

越沼ケアマナが出演したケアマネ連絡会有志による寸劇とパフォーマンスで会場は大いに盛り上がり、もちろんひのでホームからを我らが「コンザイル」が格好良く宣伝し

日の出町ハートワークフェア in イオンモール日の出



5月21日(日)に「イオンモール日の出」のメインコートを会場に、『日の出町ハートワークフェア2017』を



てくれました！車いす体験ブースにはサンライズ大泉から応援が来てくれて、芳洋会や日の出町の力を感じた一日でした。

●参加した高校生(女性)の声

進学する大学を決めるため、実際に働いている方の話を聞きたいと思い参加しました。大学について考えている私にとってためになる濃い内容なので、これからこのようなイベントを開いていただけたらうれしいです。みなさんとても笑顔がステキで魅力的で良かったです！

「つながれ・ひろがれ・ちいきの輪 in TOKYO」を知っていますか？これは東京の高齢者福祉施設がお互いに協力しながら、地域によりそうためのイベントや交流会などを各地で一斉におこなうキャンペーンです。

ひのでホームはこの一環として11月4日・5日に「日の出町産業まつり」に地域の仲間である栄光の杜・藤香苑と声をかけあつて参加します。つながる...?と言えば、美味しい物を一緒に食べる時。

昨年ひのでホームは



焼き立てふんわりクロワッサン、栄光の杜はもちもちタピオカ・ミルクティー、藤香苑はEPAベトナム介護士さん特製香味春巻きをそれぞれ販売しました。各施設の職員同士ワイワイと話したり、お子さんからお年寄りまで、日の出町をつなげるメッセージを書いていたいたりと賑やかな2日間でした。今年も3施設が力を合わせてイベントを盛り上げます。ぜひ皆さん遊びに来て下さいね！

これからも美味しい(AO)イベントを通じて、だれもが安心して暮らせるまちづくりのために、地域で暮らす方々がつながり、その輪がひろがることをめざしていきます！

今年も！ひので産業まつり de つながれ・ひろがれ・ちいきの輪 in TOKYO